

2025 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社 栄 電 子
代表者名 代表取締役社長 津田 百子
(東証スタンダード・コード 7 5 6 7)
問合せ先
役職・氏名 取締役 大久保 雅文
電話 0 3 - 6 3 8 5 - 7 2 4 0

2026 年 3 月期第 2 四半期(中間期)業績予想と実績値の差異
及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2025 年 5 月 14 日に公表いたしました 2026 年 3 月期第 2 四半期(中間期)の連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、最近の業況を踏まえ 2026 年 3 月期の通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026 年 3 月期第 2 四半期(中間期)連結業績予想と実績値の差異(2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想値 (A)	百万円 3,911	百万円 85	百万円 97	百万円 66	円 銭 13.23
実績値 (B)	3,367	32	46	42	8.30
増減額 (B - A)	△544	△53	△51	△23	—
増減率 (%)	△13.9	△61.9	△52.7	△36.2	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2024 年 3 月期第 2 四半期)	3,208	41	54	21	4.29

2. 2026 年 3 月期通期連結業績予想の修正 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想値 (A)	百万円 7,822	百万円 152	百万円 167	百万円 111	円 銭 21.99
今回予想値 (B)	6,886	77	93	73	11.87
増減額 (B - A)	△936	△74	△74	△38	—
増減率 (%)	△12.0	△49.0	△44.5	△34.2	—
(ご参考) 前期連結実績 (2024 年 3 月期)	6,428	63	84	37	7.34

2. 修正の理由

第 2 四半期(中間期)においては、台湾駐在所を拠点とした海外活動の強化や、展示会への積極的な出展等の営業施策を推進することで、既存顧客との関係深化および新規案件の獲得に注力いたしました。

しかしながら、主要顧客における生産部材の在庫調整が長期化しており、当面はその影響が続く見込みです。この結果、受注の回復は当初想定よりも緩やかとなり、売上高は期初予想を下回る結果となりました。

利益面につきましては、売上高が想定を下回ったことが主因となりました。

人件費、外部物流委託費、設備等修繕費、及び海外出張費などの各種経費は、適切にコントロールしつつ、事業活動の維持および今後の成長機会の拡大に向けた必要な支出を行った結果、前年同期比では増加したものの、当初予算の範囲内で推移いたしました。

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期までの業績を踏まえて売上高・利益ともそれぞれ修正いたしました。

（注）上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる場合がございます。

以上